

えりも町キャラクター
ウインディーくん



4 月 2019
号 No. 965

広報 えりも

Public Relations Erimo



6年間の思い出を胸に

えりも小の第133回卒業式が3月21日、同校体育館で行われ、真新しい中学校の制服などに身を包んだ卒業生29人が、6年間の思い出を胸に、学びやから巣立ちました。

同校は、明治10年(1877)、今から142年前に創設され、卒業生は今回を含めて5872人。

式では拍手で迎えられて卒業生が入場し、一人ひとりが小嶋範彦校長から卒業証書を受け取り、壇上で将来の夢や希望を大きな声で発表しました。

小嶋校長は式辞で、授業で学んだ百人浜緑化事業を例にあげ「えりもの先人たちのように、失敗しても諦めずに努力し、成功に導く力を身につけてほしい。そして、自分と同じくらい友だちを大切にしてください」と呼び掛けました。

平成31年度 執行方針

新年度のまちづくり方針決まる

3月定例町議会が3月4日に招集され、議員4人から5件の一般質問があり、条例改正、新年度予算など、提出された議案はすべて原案どおり可決され、14日に閉会しました。開会初日に、町長と教育長が述べた新年度の執行方針を要約して掲載します。

町政執行方針

活力ある地場産業をばぐくむまちづくり

水産業の振興

町の主要産業である漁業を取り巻く状況は、昨年と豊漁であったものの、襟裳岬以東の海域では不漁

となつた地区もありました。また、その他の漁業につきましては、増減はあるものの数量・金額いずれにおいても、一昨年を上回る水揚げとなりましたが、海洋環境の変化が著しいことから、今後も予断の許さない状況が続いております。

昆布漁につきましては、気象条件や繁茂状況により、採取日数や水揚量に増減があることから、関係機関と連携し、資源の維持増大と安定した生産を目的に、雑海藻の駆除を主体とする水産環境整備事業などの漁

場整備を継続いたします。

また、漁船の取得や漁業施設など漁業資本装備の高度化を図る漁業近代化資金をはじめ各資金の利子補給につきましても、漁業者の経営安定を図るため支援してまいります。

漁業後継者の対策は、北海道漁業研修所に係る総合研修費の助成を行うほか、関係機関と連携し後継者の確保に努めてまいります。

生産の拠点となる漁港の整備につきましては、笛舞漁港の荷捌所前岸壁の改修が本年3月以降に完成の予定となっております。庶野漁港では、北海道開発局による防災対策を目的とした人工地盤と衛生管理を目的とした屋根付岸壁と漁協の荷捌施設の供用が本年4月1日から開始され、本年度はマイナス4・5m岸壁の改修を行う予定です。

栽培漁業えりもセンターにつきましては、昨年同様6月に栽培漁業伊

達センターからマツカワ稚魚を搬入して中間育成を行い、日高管内栽培漁業推進協議会と連携して9月から当町海域を含め日高管内に40万尾の放流を予定しております。

また、水産資源の増大を目的として、ハタハタ、マガレイの種苗生産や、エゾバイ（豆ツブ）の卵塊の放流を引き続き実施いたします。漁獲量が年々減少しているエゾボラ（マツブ）につきましては、北海道大学及び水産試験場などと共同し、より効率的な種苗生産に向けた飼育環境の検討や年齢及び成長について調査を実施いたします。

アザラシ対策につきましては、環境省が主体となり「えりも地域ゼニガタアザラシ特定希少鳥獣管理計画」及び実施計画に基づき、秋サケ定置網での格子網や超音波を用いた被害防除対策を実施し、個体群管理につきましては昨年・一昨年の結果を踏まえ今年度も捕獲を計画しております。町といたしまして「えりも地域ゼニガタアザラシ保護管理協議会」等において関係機関と連携を図り、問題解決に向け努力してまいります。

商工観光業の振興

商工会が実施するプレミアム付き

商品券発行事業に対して、引き続き支援を行うことで町外への消費の流出を食い止めるとともに、商工会や本町商店街協同組合が取り組む経営改善事業や地域振興事業について支援を継続してまいります。

観光振興につきましては、本町の豊かな資源を活用した体験型・滞在型の観光地づくりを引き続き推進していくため、えりも観光協会、日高東部3町と広尾町で構成する四町広域宣伝協議会、漁家等での民泊体験を実施する日高王国などと連携してまいります。

豊似湖観光につきましては、民間旅行会社と連携したヘリコプターによる遊覧ツアーの周知が進み、年々利用者が増加していることから、引き続き実施してまいります。また、「森と湖の里ふれ愛館」につきましては、地元食材を使用したオリジナルメニューの開発や展示内容を充実させるなど、観光客や地元の方に喜んでいただけるよう努めてまいります。

春の「えりもうに祭り」、夏の「えりもの灯台まつり」、秋の「えりも海と山の幸フェスティバル」などのイベントにつきましては、各実行委員会との連携を図り、より多くの方に楽しんでもらえるよう支援してまいります。

農業の振興

肉用牛につきましたは、黒毛和種



えりもうに祭りで大人気のミニうに丼

襟裳岬「風の館」、百人浜オートキャンプ場などの各観光施設につきましては、今後も効果的かつ効果的な維持管理に努め、利用者に親しまれる運営を行ってまいります。

また、浦河町出身の田中光敏監督による襟裳岬の緑化事業を中心とした映画「北の流水(仮)」については、映画の製作に向けて、田中監督とともに四町におきましても主体的かつ積極的に映画製作のための資金調達の活動を行い、早期の映画化実現に向けて努力してまいりますのでご理解願います。

の素牛価格が、ピーク時と比較して値下がりとなったものの引き続き堅調な価格で推移している一方で、繁殖牛の高齢化の割合が依然として高い状況にあることから、肉用牛繁殖素牛の子返し制度による素牛導入や優良繁殖後継牛保留奨励事業などによる繁殖牛の更新・能力向上に向けて支援を継続いたします。

また、平成25年に町内で患者が見つかりました牛ヨネ病につきまして、北海道ヨネ病防疫対策実施要領に基づき、引き続き発生農場での清浄化対策を実施するなど、本年も関係機関と連携し、清浄化に向けた努力をしてまいります。

町有牧野につきましたは、道営草地畜産基盤整備事業による草地更新は本年度の施工をもって完了する予定となっております。一方、数年おきに大発生するコガネムシにつきましては、光を用いた誘殺灯により成虫の駆除をしつつ、成虫発生の予測を継続いたします。

町内大和地区に建設が進んでいる北海道中央牧場による子豚繁殖牧場や関連事業につきましたは、本年秋の完成を目指し工事が行なわれており、町内の新たな雇用創出など経済効果が期待されるところです。

また、4農協(新冠・しずない・

三石・ひだか東)の合併につきましたは、昨年9月に三石農協が協議から離脱したことにより、消滅しました。本年度以降、信用事業を北海道信用農業協同組合連合会に譲渡することですが、町内農業者への影響等について、今後の動きを注視してまいります。

エゾシカや町内での生息が拡大しており被害の増加が心配されるアライグマ等の鳥獣による被害対策につきましたは、引き続きえりも町鳥獣被害防止計画に基づき計画的な駆除を実施するため、猟友会等の関係機関と連携を密にするとともに、安全に十分配慮して実施いたします。また、エゾシカ侵入防止柵につきましたは、定期的に保守点検を行い維持管理に努めてまいります。

林業の振興

北海道が整備を進めてまいりました森林基幹道「えりも線」につきましたは、目黒の墓地からふ化場までの区間の路盤改良工事と法面の工事が完成し、予定されていた工事のすべてが完了したことにより、北海道から町に移管され、今後は町において維持管理してまいります。

また、ひだか南森林組合による「木質系バイオマスチップの生産事

業」につきましたは、未利用間伐材等を有効活用することで、地域林業の活性化につながることから、町としても引き続き間伐事業を推進してまいります。

緑化事業につきましたは、えりも岬の緑を守る会の事業として、日高南部森林管理署の指導と一般財団法人セブン・イレブン記念財団の支援を引き続き受けまして、春には庶野曙地区において「えりもワクワク森林づくり体験事業」の植樹祭、秋にはえりも岬国有林内において「えりもイキイキ森林づくり事業」の枝払い等の育樹祭を行うこととしております。さらに、中高一貫教育の中では、生徒が緑化事業の歴史を学び・体験することにより、この緑化事業を次の世代へと引き継ぐ取り組みも続けてまいります。今後も町民皆様の参加と協力を得ながら緑化事業を進めてまいります。

健康で安心して暮らせるまちづくり

保健事業

特定健診、がん検診の受診率向上を図るため、受診者に対してスマップポイントを付与する「えりもスマップポイント付与行政連携事業」

を継続して実施するとともに、特定保健指導や健康相談、訪問指導などを着実に実施し、健康づくり体制の充実を図ってまいります。

感染症予防対策では、感染とまん延防止について、正しい知識の普及啓発に努め、各種予防ワクチンの接種推進と接種費用の助成について継続して実施してまいります。

歯科保健事業につきましては、引き続き北海道大学歯学部及び学校歯科医の先生にご協力をいただきながら、幼児から高校生までを対象とした、春季と秋季の年2回の歯科健診を実施するとともに、口腔内の健康は胎児にも影響を与えるという観点から、妊婦に対する歯科健診についても支援してまいります。

母子健康対策では、安心して子どもを生み育てられる環境づくりとして、妊娠前、妊娠期、出産、子育てまでの各段階において、切れ目のない支援を講じているところであります。

引き続き、乳幼児健診、相談事業、訪問事業などの充実に努めるとともに、不妊治療を受けようとするご夫婦に対し、特定不妊治療と一般不妊治療等に係る費用の助成を行い、経済的負担の軽減と出生率の向上を図ってまいります。

なお、本年度から、新たに「産婦

健康診査」と「産後ケア事業」に対して、産婦が受診する際の費用について助成を行ってまいります。産後は出産・育児等により、体調や生活リズムが大きく変化するため、心身ともに調子を崩しやすい時期となります。

産後うつ等の予防や新生児への虐待的機能の回復や授乳状況、精神状態などを把握する産婦健康診査の重要性が指摘されており、町がその検診費用を助成することにより、健診機会を確保し、心身の不調の早期発見に努めてまいります。

また、支援が必要と判断される産婦に対しては、産後ケア事業により、授乳に関する助言や指導等を行う母乳外来費用の一部を助成するなど、産後の育児をサポートし、育児不安の軽減や産後うつ等の予防を図ってまいります。

高齢者福祉・介護保険事業

本町の満65歳以上の人口は、平成31年1月末現在で14,900人、総人口に占める割合は、31.6%と前年同期に比較して1.25ポイント上昇しており、高齢化は着実に進行しております。このことから、「第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画」に基づき、高齢者の方々が住み慣れた

地域で安心して生活が続けられるよう、関係機関と連携しながら地域包括ケアシステムの深化、推進を図るとともに、介護保険事業の円滑な運営に努めてまいります。

また、住民が主体的な役割を果たしながら実践している「いきいき百歳体操」や「ふまねっと運動」など、健康寿命の延伸に繋がる事業の普及・推進を支援するとともに、地域のふれあい・交流の場として実践している「えりもカフェ」について、認知機能が低下している方やその家族、地域住民など誰もが気軽に参加できる場となるよう事業内容の充実を図ってまいります。

障がい者への福祉支援

障がい者福祉につきましては、障害者総合支援法や関係する法律に基づき、障がいのある方が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、必要な障がい福祉サービス、相談支援、地域生活支援事業の提供体制の確保について取り組みを進めているところでありますが、可能な限り利用者のニーズに答えられるよう、引き続き、障がい者支援施設や障がい福祉サービス提供事業所などの関係機関との連携を図ってまいります。

**国保事業の運営について
意見を交換**

平成30年度の第2回えりも町国民健康保険運営協議会（勾坂将史会長）が2月28日、役場2階の庁議室で開かれました。

町の担当職員から、平成31年度の国保診療所会計と国民健康保険会計の予算案について説明があり、原案のとおり承認され、国保事業の運営に関して意見が交わされました。



国民健康保険事業・後期高齢者医療

国民健康保険は、持続可能な医療保険制度を構築するため、昨年4月から北海道と市町村の共同運営となっており、これまで市町村単位で行っていた財政運営を、北海道がその中心的な役割を担うこととなり、安定的な財政運営が図られることとなりましたが、医療技術の進歩や疾病の多様化等に伴う医療費の伸びは、今後も国保財政に大きな影響を与えることとなりますので、北海道国民健康保険運営方針に基づき、医療費の適正化について北海道や関係機関と連携を図りながら取り組みを進めてまいります。

後期高齢者医療制度は、北海道内の全市町村で構成する広域連合により運営されており、制度の周知徹底を図り、市町村が行う事務の円滑な実施と適正な執行に努めてまいります。

診療所の運営

医科の初診料・再診料について、診療報酬の改定による引き上げが、今年10月に予定されています。消費税増税や薬価の引き下げ等により、診療所の運営も益々厳しい状況となりますが、経営の健全化に努め町民

の健康増進や医療福祉の進展を図ってまいります。

また、町民の医療に対するニーズが多様化するなか、診療所は地域の医療機関として、町民の命と健康を守ることを主眼に置き、一次医療や急性期医療に対応した診療体制の整備、在宅訪問看護や目黒出張診療、更には、保健福祉課と連携を図り公衆衛生予防医療を推進し、疾病の早期発見、早期治療など安心した医療を受けられる環境整備に努めてまいります。

安全・快適なまちづくり

建設土木関係事業

本年度も、社会資本整備総合交付金事業として、東洋トンネルの補修と、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、庶野地区の咲梅橋の補修を実施します。

町単独の土木事業や改良舗装工事は、住民の要望を踏まえながら、事業の緊急性等を考慮し、計画的に整備を進めてまいります。

えりも港につきましては、老朽化対策改良整備計画に基づき、既存施設の南外防波堤かさ上げ改良を中心に、港湾機能の整備を推進します。また、懸案となっている国道の

「襟広防災事業」の早期完成や越波防止対策、海岸保全事業、2級河川の維持補修、道路、砂防事業、急傾斜事業等につきましても、引き続き早期実施を関係機関に要望してまいります。

住環境の整備

公営住宅は本年度、「えりも町公営住宅等長寿命化計画」を長期的な視点及び予防的な観点から見直しを行い、次年度以降、より質の高い住宅環境の整備を進めてまいります。

既設の公営住宅、町営住宅につきましては、計画的な修繕・工事等を行いつつ、適切な維持管理に努めます。

また、個人住宅を対象とした住宅改修等助成補助事業は、住宅環境の向上と町内経済の活性化を図るため、継続して実施いたします。

水道事業

水道施設は、将来的な施設の全面改修を見据えながら、効率的な点検・整備を行い、水道水の安定供給に努めます。

本年度の施設整備は、浄水場や配水池等の機能を庁舎内で監視する計装機器の更新を予定しております。

また、町内全域で、検漏メーターの更新工事も継続して実施いたします。

下水道事業

現下水道事業は、平成14年3月に一部供用を開始して以降、トイレの水洗化、生活排水の浄化及び公共水域の水質保全などに寄与しながら、快適な生活環境の改善を図っております。現在の下水道の接続状況は、全対象戸数1233戸の74%に当たる、913戸が接続を完了しており、引き続き接続の推進を図ってまいります。また、下水道処理施設を良好に維持するため、機械類の点検・整備を強化し、汚泥脱水機械設備を中心として、適正な管理に努めてまいります。

減災・防災対策

胆振東部地震をはじめ、近年、各地で大規模な自然災害が発生しています。「災害は必ずやってくる」という事を念頭に、地域防災計画に基づく対策を推進するとともに、自助及び共助の意識向上に努め自治会を単位とした自主防災組織の設立について支援いたします。

また、防災行政無線につきましては、電波法の改正による平成34年11月までの新スプリアス規格への適合や老朽化及び塩害による劣化のため、設備の更新に向けて必要な取り

地域公共交通の確保

町内の公共交通につきましても、高齢者等の通院や買い物における移動手段の確保が大きな課題となっており、引き続き庶野から広尾間の路線バスについてはジェイ・アール北海道バスに委託する方式で運行を継続し、タクシーについても通常営業の再開に向けて、事業者に対してできる限りの支援を続けてまいります。

また、災害により運休してから4年が経過したジェイ・アール日高線の問題や、将来にわたって持続可能で利用しやすい公共交通を確保・維持するため、近隣町村と連携しながら対応してまいります。

交通安全運動の推進

交通事故の撲滅は町民全ての願いであり、交通安全運動は町民総ぐるみの運動であることから、町民のみならずと一体となつた啓発活動を進めていかなければなりません。

そのために、えりも町交通安全運動推進委員会を推進母体として、浦河警察署をはじめとする関係機関との連携を強化し、各自治会や事業所等と一体となつて交通道徳の向上や交通事故防止のための活動を展開し

てまいりますので、今後とも交通安全運動への一層のご尽力を賜りますようお願いいたします。



日高振興局と浦河署管内の交通安全緊急対策集会(2月25日・役場ロビー)

ごみ広域処理の基本合意

様似町から要請を受けて協議を進めておりましたごみ広域処理についての基本合意書を、2月25日に締結いたしました。

合意書の基本方針は、様似町から受け入れるごみは、本町の仕様に合わせた不燃破砕物と直接埋立物の2種類とし、様似町が負担する経費については、本町の最終処分場の建設経費や年間の管理維持費を基に2町の埋立量比で算出した割当額にするというものです。

教育行政執行方針

学校教育の推進

学校教育推進の基本姿勢

学校においては、21世紀を生き抜く「知・徳・体の調和の取れた教育」を推進することが重要であります。

これまで、6年間にわたつて「チームえりも」を

柱に、各学校が見据える経営の創造と危機管理に徹し、経営の8つの基盤（「組織運営、教育課程、生徒指導、健康安全、服務・勤務、施設管理、保護者・団体・関係機関、個人情報」）をしっかりと押さえて経営を円滑なよう教育行政を進めてまいりました。

その成果は、平成29年度には基礎学力の向上を目指した町教育向上対

策委員会が、また平成30年度は組織的な学校運営を図つた「えりも小学校」がそれぞれ認められ、日高管内教育実践表彰を受けたところであります。

そこで、本年度からはこれまでの推進事項『未来えりも学18項目』を一層充実するとともに、『えりも型地域学校』を本格的に動かし学校教育の推進に当たつてまいります。

知・徳・体の調和の取れた小・中学校の教育及び幼・小の接続

(1)児童生徒一人一人の資質・能力を育む教育活動の深化

これからの学校においては、児童生徒一人一人の実態を把握し、「知識及び技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体的に学習に取り組む態度」の三つの資質・能力を育むことが強く求められております。

そのため、町内の各学校においては、児童生徒一人一人の資質・能力を育てる学校経営構想をもつて社会で生き抜く最低限の学力の向上を図る経営の推進に当たつてまいりました。そこで、31年度は、次の9点①育成すべき資質・能力の明確化・共有化②移行期のカリキュラム・マネジメント③4つの授業改善策（未来えりも学）④数値目標設定と

効果的な検証改善サイクル⑤授業と家庭が結び付く学習サポート（未え学）⑥主体的・対話的で深い学びが位置づく単元構想⑦実物投影機等の機器の活用⑧生活リズムチェックとノーゲームデー⑨外国語の幼・小・中・高の連携を重点に進めてまいります。

なお、外国語については、ALITと準ALITの2名体制で幼・小・中・高の接続を重視して授業の充実を図ります。

また、本年度から、教育向上対策委員会を教育向上推進委員会と名称を変えて4つの授業改善策を3つのキーワード「深・凡事徹底」と「指導の深化」、「家庭学習の充実」として引き続き進めてまいります。

(2)豊かな広い心と健やかな体を育む教育活動の充実

当町の学校においては、全国学力・学習状況調査結果では、きまわりを守るや地域行事に参加しているなどが全国平均より高い反面、一部に仲間意識の欠如やネット使用等の家庭での生活習慣に課題が見られております。

また、全国体力・運動能力調査結果では概ね全国平均となっており、ソフトボールやハンドボール投げなどが優れている結果となっております。

そこで本年度は、豊かな広い心の育成では、次の4点①道徳教育推進教師の学校体制②道徳の授業と体験活動③保護者・地域と連携の道徳④いじめ調査の活用と「いじめ根絶標語」の推進（未え学）を重点に進めてまいります。

また、生徒指導連絡協議会と青少年健全育成協議会の活動を一層強化してまいります。

健やかな体の育成では、新体力テストの結果を踏まえ、次の5点①体力向上プラン1校1実践（未え学）②新体力テストの全年実施と方策強化③フッ化物洗口の虫歯予防（未え学）④地域と連携した防災教育（未え学）⑤薬物乱用教室等の推進を重点に進めます。

(3)配慮を必要とする児童生徒への支援の充実

近年、学校においては配慮を必要とする児童生徒が増えている傾向にあり、一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導や支援を行うことが一層求められております。

当町においては、昨年度は日高東部教育支援委員会による判定・対策会議や、保健福祉課・町民生活課、児童相談所、医療機関と連携したケース会議を開き進めてまいりました。

そこで本年度は、次の3点①配慮を必要とする児童生徒の保護者理解の推進②個別支援検査等を踏まえた「個別の教育支援計画・指導計画」③委員会と校種間、関係機関の情報交換や関係機関とのケース会議等の連携を重点に進めてまいります。なお、配慮を必要とする児童生徒の支援を図るため、学校支援員を学校の状況に応じて8名配置してまいります。

(4)幼児教育と小学校教育の接続

近年、幼児期に忍耐力や協調性といった非認知的能力を身に付けることがその後の生活に大きな差を生むことなどから、幼児期と児童期の接続を図る取組が強く求められております。

昨年度は、このことを踏まえて幼稚園長、保育所長と小学校長との情報交換を図り、今後の在り方について協議することを始めましたが、本年度は①幼・保と小の経営・指導交流②幼児と小学生の相互交流（未え学）③ALITとの外国語遊び（未え学）を重点に、町民生活課と連携しながら一歩一歩進めてまいります。

夢が広がるえりも高等学校の教育

(1)一人一人の進路実現を目指す教育活動の充実

本校においては、希望する進学・

就職の進路実現を図り、卒業生は地元をはじめ、全道、全国各地で活躍しています。

平成30年度の卒業生の動向については、町内就職6名を含め就職決定率100%であり、進路決定状況は国公立大学1名、私立大学5名、短期大学4名、専門学校1名、公務員1名、民間就職8名となっております。

そこで本年度からは、一層、一人一人の進路実現を目指し、第1学年から段階的に2問口35人学級をスタートし①多様な教育課程の編成・実施（未え学）②英語検定や進学模試、商業検定の推奨③進路実現のキャリア教育④外部指導者等の活用を図る部活動⑤きめ細かな生徒指導と家庭との連携を重点に進めてまいります。

なお、学校存続や学びの心を育むため、登校時と下校時1便の中学校スクールバスへの通学乗車や、英語等検定、進学模擬・商業検定の半額補助を継続して進めてまいります。

(2)えりも高校ならではの活動の推進

海外研修については、昨年度は10月16日から20日までの5日間、韓国のソウル市内自主研修をはじめ、慶州の茂山中高等学校交流やナザレ園への訪問などが実施され、有意義な研修となりました。

本年度は①安全な海外研修の企画・実施(未え学)に加えて、地域産業に視点を当てた②探求型ふるさと学習(未え学)を重点に進めてまいります。また、今後の海外研修についての検証も引き続き行ってまいります。



慶州の茂山中高等学校と「親善交流会」(平成30年度えりも高海外研修)

に、小学校との接続を一層図る、いじめ・不登校対策を柱に進めてまいります。

そこで31年度は、連携では次の3点①「中高一貫教育講師」をいかけた乗り入れ授業②中・高生が互いに学び合う部活動③小・中・高の連携を図るいじめ・不登校対策を重点に進めてまいります。

小・中・高の接続では次の4点①英検・漢検・数検(未え学)②小6と中学生への高校3年生の進路講話(未え学)③「百人浜に学ぶ」や「昆布や猿留山道等の地場産業に学ぶ」等のふるさと学習(未え学)④小・中・高の共有を図る町学校教育研究会の研修を重点に進めてまいります。

地域に信頼される学校づくりの推進

今日、学校はこれまで以上に地域の理解と信頼・支援を得て、学校経営を推進することが強く求められております。

そのため、学校は教育公務員として「やるべきことをしっかりとやる」法令遵守の姿勢とその凡事徹底を図るとともに、地域は学校を支える存在となつて学校づくりを推進していくことが重要になっております。

また、教職員の勤務にかかわる改善・改革(「働き方改革」)が社会問

題となっており、当町においても、そのことを重く受け止めながら、業務の精選・重点化等と教職員の健康管理にも気を配つた学校経営を推進しているところでです。

そのため昨年度、当町においては、教育委員会として学校の校務運営委員会を一層機能させることや、長期休業中の学校閉庁日を夏・冬計11日以上を設置、毎週の平日1日、土・日1日以上部活動休養日等を設定し開始してまいりました。

そこで31年度は、次の5点①「KTSの誓い」等の服務規律の継続徹底②「えりも型地域学校」の体制づくり③「働き方改革」の具体化④教職員の健康管理(学校閉庁日等)を重点に進めてまいります。

社会教育の推進

社会教育推進の基本姿勢

社会教育においては、町民憲章の具現化を目指し、人口減少と高齢化を見据えた「まちづくり」を進める教育的な役割を果たすことが重要であります。

そのため、学校と地域が連携を図りながら、それぞれ互いに支え合う活動を推進するとともに、町民を迎える社会教育から、目的場所に向

く社会教育となつて学校の支援に当たることが大切であります。

社会教育活動の充実

地域活動においては、関係団体や学校と連携を図り、その地域が助け合い活気あるものとしていくことが大切であります。

昨年度においては、専門的な知識を有する地域住民や高齢者の協力を得て、教員の研修や教育活動を支援してまいりました。

そこで31年度は、①地域人材の活用②地域学校協働活動の推進(未え学)を重点に進めてまいります。

芸術・文化の振興

芸術文化活動は、町民のうるおいのある生活を育む活動であるとともに、地域の文化コミュニティとしての役割を果たすことが大切であります。そのため、各種事業において、住民が進める主体的な文化活動となる支援が求められます。

昨年度においては、鑑賞事業について質の高いものを提供し、優れた音楽に触れていただくと同時に、人材育成の観点からプロの演奏家との共演など、町民参加型事業を展開しました。

そこで31年度は、①各種団体・

中高一貫教育の充実と小・中・高の連携・接続

当町の連携型中高一貫教育も17年目を迎えました。『えりも高校がえりもの教育の最終形』と位置付けて中高一貫教育を推進するとともに

サークル活動への支援②鑑賞事業の工夫を重点に進めてまいります。

放課後児童クラブの充実

本町及び庶野放課後児童クラブについては、働く保護者を支援する施設として、役立っています。

昨年度においては、遊びや学びの中で、児童同士の関係を大切にした育成支援をしてまいりました。

そこで31年度は、①安全・安心な居場所の整備②遊びと学びの節度ある生活を重点に進めてまいります。

地域文化の継承

昨年度においては、国史跡「猿留山道」の活用推進、各学校における郷土資料展、ギャラリートーク、自然体験事業等を推進してまいりました。

そこで31年度は、①町民と共同での自然調査・体験事業への支援（未え学）②町指定無形文化財「えりも駒踊り」「襟裳神楽」等への支援（未え学）を重点に進めてまいります。

また、各学校とは、えりもの自然や歴史などについて学ぶ移動郷土資料館をはじめ職員を派遣し、教育課程への積極的な支援を行い③「えりも型地域学校事業」を展開してまいります。

気軽に入館できるライブラリー環境の充実

文化図書においては、環境整備を念頭に蔵書の充実や各種資料の収集、保存等を図るとともに、学校巡回文庫の運行等を進めております。

昨年度においては、各文学賞の受賞作品や候補作品の収集並びに紹介、施設見学等における体験学習の充実を図ってまいりました。

そこで31年度は、①各種展示等の環境の整備②児童書等の充実を重点に進めてまいります。なお、昨年度、子ども議会で高校生から要望のあった個別学習コーナーを4席設置したところであり、児童生徒が休日等に家庭とは環境を変えて学べるコンパクトな「ライブラリー・ルーム（図書室）」としての利用を願っております。

スポーツの振興

昨年度においては、町民マラソン大会をえりも学の柱とし、かけっこ教室、浦河プール体験事業、高齢者教室等へのニュースポーツの普及を推進してまいりました。

31年度は、①スポーツ教室や百人浜町民マラソンの充実（未え学）②体育関係団体との連携（体育協

会、少年団等）を重点に進めてまいります。

えりも型地域学校の推進

平成31年度からは、地域住民が学校運営に参画し、学校と地域が力を合わせて児童生徒の成長を支える仕組みの「えりも型地域学校」を進めてまいります。

そこで、31年度は、次の4点、①学校運営協議会の設置と運営協議②学校経営方針の承認③地域学校協働活動の推進④地域やPTAの主眼的参画1実践を重点に進めてまいります。

事務局業務の推進

事務局においては、平成30年度教育行政評価の結果を踏まえ、自らの業務に責任をもち、意識の高揚を図ってまいりました。

31年度は、①相手意識、丁寧な対応②早めの計画、レクチャー③心のこもった挨拶と服装、言葉遣い、電話対応等の接遇の推進④夜間業務10時以降の業務なしを引き続き重点として業務推進に当たってまいります。

休日開庁日のご案内

4月27日から5月6日にかけて10日間の大型連休となり、連休前後は窓口が混雑することが見込まれますので、混雑緩和と窓口の利便性向上を目的として、**5月2日(木)**に役場窓口を臨時開庁します。

●窓口業務時間

9時から15時まで

●実施する窓口業務

- 町民生活課戸籍係
- 保健福祉課医療給付係
- 税務課納税係
- 出納室出納係

※各種証明書の発行や保険証の更新など、通常業務を実施します。



新規事業

産婦健康診査・母乳外来における費用の助成を始めます

出産後間もない時期のお母さんの体と心の健康状態を守るため、産婦健康診査及び母乳外来への助成を開始します。

【対象となる方】

えりも町に住所を有し、平成31年4月2日以降に出産を予定している方

※対象となる方には、産婦健康診査受診票及び母乳外来利用券を送付しています。



	産婦健康診査	母乳外来(産後ケア事業)
時期・回数	出産後おおむね2週間と1か月に各1回	生後4か月未満児の母親に対し1回
助成額	1回 5,000円	1回 1,600円を上限
内容	①問診、②診察、③体重・血圧測定、④尿検査、⑤エジンバラ産後うつ質問票 ※赤ちゃんの健康診査は対象外	母乳相談、乳房ケア、育児相談、赤ちゃんの体重測定等 ※混合及び人工栄養の場合も受診可
助成方法	現物給付。母子手帳交付時に受診票を配布します。	償還払い。母子手帳交付時に利用券を配布します。
注意事項	上記①～⑤項目を実施していない医療機関の場合、受診票は使用できません。医療機関にお問い合わせください。	浦河赤十字病院の母乳外来のみ、助成の対象となります。

【申込先・お問い合わせ先】保健福祉課 保健予防係 (☎②4630)

2019年度 頭の検診のご案内

脳梗塞・動脈瘤の早期発見と予防のために、頭の検診を行います。

◆日程・会場

【検診会場】 えりも町保健センター			
	受付時間		定員
	午前	午後	
5/20(月)	①8:15～8:30	⑤12:45～13:00 ⑥13:30～13:45	40名
5/21(火)	②9:00～9:15 ③9:45～10:00	⑦14:15～14:30 ⑧15:00～15:15	40名
5/22(水)	④10:30～10:45	5月22日の午後は実施しません	20名

◆申込受付期間

4月22日(月)～4月26日(金)

8時45分～17時30分

※先着順ではありません。定員を超えた場合、申込者の中から抽選で受診者を決めます。

(初めて受ける方を優先します)

◆申込時確認内容

- ①住所 ②氏名 ③生年月日 ④連絡先電話番号
- ⑤3日間のうち受診できない日時

◆対象

40歳から74歳までのえりも町民
高血圧、糖尿病、脂質異常症、肥満、家族に脳梗塞になった人がいる方、その他心配のある方

◆対象とならない方

脳疾患などで定期的にMRI検査を受ける必要のある方

◆料金

一人 5,000円

◆検査内容

頭のMRI撮影、医師による診断
(MRI搭載検診車にて、MRI撮影をします)

◆検査機関

脳神経疾患研究所 (中村記念病院)

【申込先・お問い合わせ先】

保健福祉課 保健指導係 (☎②4630)



大人の風しん 風しんの追加的対策について

昨年夏ごろから、関東地方において風しん患者報告数が大幅に増加し、その後、大都市圏を中心として、全国的に流行が続いています。

30代から50代の風しん流行を受けて、2022年3月31日までの間に限り、特に抗体保有率が低い世代である、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性が風しんの定期予防接種の対象者として追加されました。

対象者の方は、風しんの抗体検査を原則無料で受けることができます。さらに、抗体検査の結果、抗体価が十分でないことがわかった方については、風しんの予防接種を受けることができます。

1年目（～2020年3月）の対象は、昭和47年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性です。対象者の方へは、準備が整い次第、保健福祉課よりクーポン券を送付します。



詳しくは、「風しんの追加的対策について」(厚生労働省ホームページ)をご覧ください。保健福祉課保健指導係(☎④630)にお問い合わせください。

し尿処理業務の休業等について

◆ゴールデンウィーク中の休業期間

4月27日(土)～5月6日(月)

5月7日(火)より、通常営業いたします。

(ただし、土・日・祝日は休業となっております)

◆予約はお早めに！

繁忙期のため、予約受付から2～3週間ほどかかる場合があります。

例年より早めの予約が必要です。

◆電話受付時間

7時30分～17時

※7時30分～9時、12時～13時は、不在の場合があります。

◆予約先

有限会社 日高清掃社 ☎⑥2020

※携帯電話からは市外局番(01466)を最初に付けてください。



児童扶養手当・特別児童扶養手当について



岡町民生活課 社会係
☎ 24621

児童扶養手当とは

ひとり親家庭に対する自立を支援するため、児童と生計を同じくするひとり親家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図るため手当を支給する制度です。

対象者

18歳になつた最初の3月31日まで（児童に障がいがある場合は20歳未満まで）の児童を養育している親または養育者。

支給要件

次のいずれかに該当する児童について、親または養育者が監護等している場合。

1. 父母が婚姻を解消した児童
2. 父または母が死亡した児童
3. 父または母が政令で定める程度の障がいの状態にある児童

4. 父または母の生死が明らかでない児童

5. 父または母が引き続き1年以上遺棄している児童

6. 父または母が裁判所からのDV保護命令を受けた児童

7. 父または母が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童

8. 婚姻によらないで生まれた児童

9. 遺棄などで父母がいるかないないかが明らかでない児童

※事例により手当が支給されない場合があります。

所得制限

前年分の本人および扶養義務者等の所得が一定額以上の場合、支給が停止されます。

手当の額（平成31年4月改定）

全部支給の場合：月額4万2910円

一部支給の場合：月額4万2900円

児童2人目の加算額

全部支給の場合：1万1400円

一部支給の場合：1万1300円

5070円（所得に応じて決定）

児童3人目以降の加算額（1人につき全部支給の場合：6080円）

一部支給の場合：6070円

3040円（所得に応じて決定）

申請手続き

認定請求書に次の書類を添えて申請してください。知事の認定を受けることにより支給されます。

1. 請求者と対象児童の戸籍謄本（または抄本）

2. 請求者と対象児童が含まれる世帯全員の住民票

3. 請求者名義の金融機関の預金通帳

4. 請求者と対象児童の個人番号確認書類・本人確認書類

5. 印鑑・その他必要書類

特別児童扶養手当とは

身体や精神に障がいのある20歳未満の児童について、児童の福祉増進を図るため、養育している父母等に手当を支給する制度です。

対象者

一定以上の障がいのある児童の親または養育者。

次のような場合は

手当を受けることができません

児童が、障がいを支給事由とする公的年金を受けることができるとき。

児童が、児童福祉施設に入所しているとき。

所得制限

前年分の本人および扶養義務者等の所得が一定額以上の場合、支給が停止されます。

手当の額（平成31年4月改定）

1級：月額5万2200円

2級：月額3万4770円

申請手続き

認定請求書に次の書類を添えて申請してください。知事の認定を受けることにより支給されます。

1. 請求者と対象児童の戸籍謄本（または抄本）

2. 請求者と対象児童が含まれる世帯全員の住民票

3. 診断書

4. 振込先口座申出書

5. 請求者と対象児童の個人番号確認書類・本人確認書類

6. 印鑑・その他必要書類

※3と4の用紙は役場町民生活課社会係にあります。



選挙に行こう



選挙管理委員会
(☎ 2112)

知事・道議会議員選挙

4月7日 日

午前7時～午後7時

開票

福祉センター大会議室
午後8時～

投票できる人

平成13年4月8日以前に生まれた人
(満18歳)で、平成30年12月20日以前
(道議会議員は、平成30年12月28日
以前)にえりも町に転入届を提出し、
引き続き3か月以上居住している人。

期日前投票

知事▼3月22日(金)～4月6日(土)
道議▼3月30日(土)～4月6日(土)
時間▼午前8時30分～午後8時
場所▼役場議員控室(3階)

えりも町議会議員選挙

投票日

4月21日 日

午前7時～午後7時

開票

福祉センター大会議室
午後8時～

投票できる人

平成13年4月22日以前に生まれた人
(満18歳)で、平成31年1月15日以前
にえりも町に転入届を提出し、引き
続き3か月以上居住している人。

期日前投票

4月17日(金)～4月20日(日)
時間▼午前8時30分～午後8時
場所▼役場議員控室(3階)

18歳から
GO!



消費税の 軽減税率制度 説明会



※どの時間帯も説明内容は同じです。
途中入場、途中退場はご遠慮くだ
さい。

開催場所

東様似生活館(様似町商工会)
様似町大通2丁目122番地30

お問合せ窓口

浦河税務署 調査部門
☎ 0146224131
(8時30分から17時まで)

その他

会場の収容人数には限りがあり
ます。満席の際には入場できない場合
もありますのでご了承ください。
なお、上記日程でご都合の悪い方
は、左記の会場でも開催されますの
でご参加ください。(時間帯は同様
です)

▼4月15日(日)
新ひだか町地域交流センターピュア
プラザ
(2階多目的室1)

新ひだか町静内御幸町2丁目1-40

▼4月22日(日)
浦河町勤労青少年ホーム
(2階中会議室)
浦河町築地1丁目5-1

説明会日時

- 4月23日(火)
- 1回目 9時30分から10時30分
- 2回目 11時から12時
- 3回目 13時30分から14時30分
- 4回目 15時から16時

有毒植物による食中毒に注意しましょう



☎北海道浦河保健所
生活衛生課(食品保健)
(☎ 0146②3071)

春になると野山へ山菜採りに出かける人が多くなります。山菜のように食べられる植物の中には、有毒植物との区別が難しいものもあり、例年食中毒が発生しています。正しい知識を身につけ、食中毒を防ぎましょう。

- ▼食べられるかどうかの判断がつかない山菜は採らないようにしましょう。また、食べないようにしましょう。
- ▼有毒植物は、山菜と混ぜて生えることがありますので、よく確認し注意しましょう。
- ▼料理する前に有毒植物が混ぜていないかも一度確かめましょう。
- ▼採った山菜をみだりに人に譲ることはやめましょう。
- ▼庭の草をむやみに食べないようにしましょう。

ヒグマに注意



☎日高振興局保健環境部
環境生活課自然環境係
(☎ 0146②9254)

4月1日(日)から5月31日(金)までは「春のヒグマ注意特別期間」です。

- ▼音を出しながら歩きましょう。山にひとりでは入らない。鈴をつける。手をたたく。
- ▼うす暗いときは山に入らないようにしましょう
- ▼まわりの様子が見えにくく、ぼつたり出会ってしまうかもしれません。
- ▼ヒグマのフンや足あとなどを見つけたら、すぐに引きかえしましょう。少しでも気配を感じたら、いつでも引きかえせる勇気が大切です。
- ▼ゴミはすべて持ちかえりましょう。土に埋めてもするどい鼻ですぐにかぎつきます。
- ▼動物の死体を見つけたら、その場所からはなれましょう

ヒグマは動物の死体を食べることもあるので、近くにヒグマがかくれいているかもしれません。

春の全道火災予防運動



☎消防えりも支署
(☎ ②2038)

○期間中、毎日お昼の12時5分に全地区一斉に防災無線のサイレンを吹鳴します。

4月20日から30日までの11日間、「忘れてない? サイフにスマホに火の確認」を統一防火標語に掲げ、春の全道火災予防運動が実施されます。

この運動は、町民の皆さんに火災予防意識を高めていただくことにより、火災の発生・拡大を未然に防止し、尊い生命と貴重な財産を火災から守ることを目的としています。

季節の変わり目であるこの時期は、空気が非常に乾燥するため火災が発生しやすく、大火になりやすい傾向にあります。

火を取り扱う人のちよつとした不注意や油断が火災の原因となりますので、火気管理には十分注意し、出火防止に努めましょう。

火事・救急・救助は119番

町民の安心と安全のために

3月15日、日高東部消防組合町消防団(神田章司団長)に消防ポンプ車(CD-I型)が納車されました。配置場所は、庶野の町消防団第3分団詰所(工藤昌一分団長)。同分団の旧車両は、今年の3月で30年が経過していました。

納車された消防ポンプ車(2791万5千円)は、平成30年式いすゞディーゼル車、排気量3000cc、4輪駆動のAT車で、乗車人員5人。

納車式で大西町長は「一日も早く新しい車に慣れて、町民の安心と安全のために、迅速に出動できる体制をつくってほしい」と話しました。



第3分団に配置された消防ポンプ車



表彰を受けた東洋小の児童と先生たち



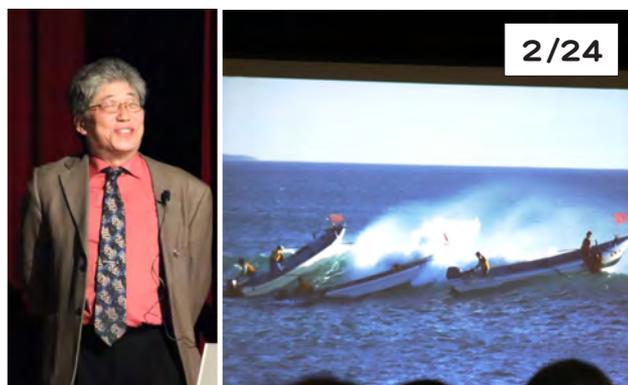
波岸局長（右）から表彰状を受けたえりも小の小嶋校長（中）と同席した川上教育長（左）

平成30年度 日高管内教育実践表彰

教育関連で優れた功績をあげた個人や団体をたたえる日高管内教育実践表彰で、東洋小（加渡三之校長）が「特別賞」、えりも小（小嶋範彦校長）が「実践優良校」に選ばれ、2月28日、日高教育局の波岸克泰局長から表彰を受けました。

東洋小は、3・4年生が作った「東洋っ子防災マップ」が、昨年10月「安全マップコンクール」で北海道教育委員会教育長賞を受賞。10月30日、同校で行われた1日防災地域学校で防災マップを披露し、作成に向けて地域散策を中心に学習したことを発表しました。その実践が他校の模範になるものと評価され、受賞となりました。表彰式は同校で行われ、児童の代表が波岸局長から表彰状を受け取り、全校児童と先生たちで受賞を喜びました。

えりも小は「授業改善による基礎学力の定着」「初任者・期限付教員の教師力向上研修の取組」「道内に先駆けて実施した一日防災地域学校」「ふるさと学習で郷土芸能えりも駒踊りの探求学習と習得」でそれぞれ大きな成果を上げ、評価されました。



えりも町に400回以上訪れて撮り続けてきた写真を映し、えりも町の魅力を語る堀田准教授

第61回 えりも町女性大会 観光大使がえりもの魅力を語る

第61回えりも町女性大会が福祉センターで開かれ、会員55人が参加しました。

午前部の部では、えりも観光大使・北海道医療大学薬学部の堀田清准教授を講師に迎え、「語りつくせぬ感動いっぱいのでえりも町の魅力～ココロが元気になる大地！～」と題して公開講演が行われ、30人の一般参加者も受講しました。堀田准教授は「3月から11月まで様々な植物が咲き、11月から3月までは旬の魚介類を堪能でき、1年中通い続けたいくなる町。荒波の中、漁をしているのを見ると、コンブの旨味も増します」など、えりも町の魅力を語りました。

午後からのアトラクションは、昨年4月に東洋地区の漁師7人で結成した「歌露和太鼓会・西風」のメンバーが、和太鼓の迫力ある演奏を披露しました。

その後、プラスエイチ代表・健康運動指導士の嶋崎裕美先生から「座ったままでできる！女性のお悩み改善お手軽エクササイズ」の実技指導を受け、会員たちは自宅でも手軽に続けられる、肩こりや腰痛・不眠を改善できる運動を教わりました。



アトラクションで和太鼓を披露する西風のメンバー



基本合意書を締結した大西町長(中央左)と坂下町長(中央右)と関係者

えりも町と様似町が基本合意締結式 ごみ最終処分場の広域化

えりも・様似のごみ最終処分場の広域化についての基本合意書締結式が役場で行われ、大西町長と坂下一幸様似町長が合意書を交わしました。様似町のごみ最終処分場は新設のため、国の補助交付金を要望し続けてきましたが、予算確保が先延ばしされている状況でした。対象は不燃破砕物と直接埋立物で、様似町民の直接搬入はできず、経費の負担は建設経費や管理維持費を基に、両町の年間埋立量で案分します。

第49回えりも町交通安全住民大会 死亡事故ゼロの日を積み重ねて

交通安全住民大会が福祉センターで開かれ、約140人の町民が参加しました。大会では、交通安全功労者に坂田充さん、永年無事故優良運転者に金澤康子さんが表彰されました。浦河警察署地域・交通課の和田生雄課長は講話の中で「えりも町は今日で交通死亡事故ゼロ日数936日目。今後もこの数を積み重ねて」と呼び掛けました。最後に新成人代表の富川莉子さんが大会宣言を読み、拍手で採択されました。



交通安全作文コンクール特選4人の発表。左から小笠原未玖さん(えりも高3年)、田中奏大さん(笛舞小6年)、神田玲美さん(東洋小5年)、中野夏那さん(えりも中2年)



1882年当時の町の様子を解説する山田学芸員

襟裳岬灯台130年記念・郷土資料館講演会 油 駒海岸に座礁した英国船

1882年4月に襟裳岬近くで起きた英国船の難破について学ぶ講演会が福祉センターで開かれ、約40人が参加しました。講師の北海道博物館の山田伸一学芸員は「船は香港から津軽海峡を経由し、ポートランドへ向かう途中で座礁し、乗客の中国人ら700人以上が町内に上陸。救助された乗客は、2か月間民家に分宿し、住民が世話をしていました」と、歴史資料を基に、当時の町の様子を解説しました。

新 えりもロータリークラブ地域貢献 1年生へランドセルカバーを寄贈

えりもロータリークラブ(山形弘会長)は、小学校入学予定者45人分の黄色いランドセルカバーを寄贈しました。贈呈式は役場3階の教育委員会で行われ、山形会長は「児童の登下校時の交通安全に役立ててください」と町内小・中校長会代表の千葉繁校長(えりも中)に手渡しました。寄贈されたランドセルカバーは、町内5校の小学校に配り、新入学の1年生全員に手渡されます。



山形会長(右)からランドセルカバーを受取る千葉校長



表彰された左から功労賞の北村穂乃佳さん、努力賞の寺井琴美さん、石田宙さん、岩間竜平さん

えりも Rotary Club 優良青少年表彰 えりも高の卒業生4人を表彰

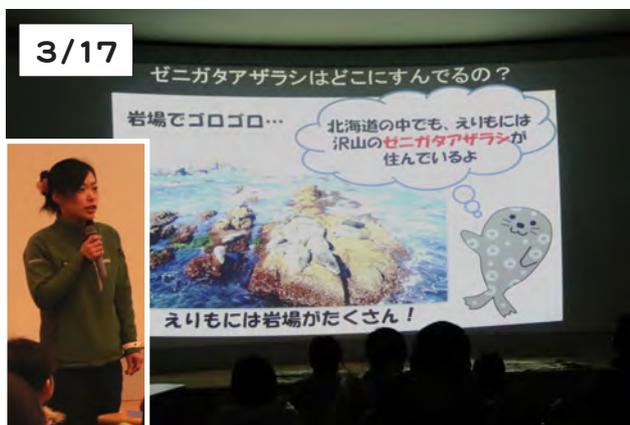
えりもロータリークラブ(山形弘会長)は、在学中の成績が優秀で、ほかの生徒の模範となった、平成30年度えりも高(佐藤健校長)の卒業生4人を、校長の推薦を受けて表彰しました。表彰式は、ロータリークラブ例会の席上、同クラブ会員が見守る中、佐藤校長と担任教員も同席し行われました。同クラブの山形会長は在学中の努力を称え、卒業生に表彰状と記念品を贈りました。

胆 法光寺でチャリティコンサート 振東部地震復興支援の賛美歌

胆振東部地震復興支援のチャリティーコンサートが、法光寺(佐野俊也住職)檀信徒会館で開かれ、町民など約120人がゴスペルやジャズの歌声に聴き入り、厚真町に向けた募金活動も行われました。札幌のゴスペル歌手・Natsuki(ナツキ)さんが「アメイジング・グレイス」などを聖歌隊と熱唱。札幌でジャズ歌手として活動していた、町内在住の岩間聖子さんも「雪の華」などを披露しました。



熱唱するNatsukiさん(左)と岩間さん(右)



風の館シアターで講演を行う熊谷自然保護官補佐

漁 ゼニガタアザラシ学習観察会 漁業とアザラシの共存について

日高振興局主催の「親子で考えよう!ゼニガタアザラシ学習観察会」が襟裳岬・風の館で開かれ、日高管内から親子連れ44人が参加しました。郷土資料館の中岡利泰館長と環境省えりも自然保護官事務所の熊谷文絵自然保護官補佐が、ゼニガタアザラシの生態や漁業被害の実態と被害を減らす取り組みについて講演。その後参加者は、風の館展望室や屋外展望台からゼニガタアザラシを観察しました。

前 えりも高で家庭科総合の体験学習 浜の海産物を使った料理を伝授

えりも高は、えりも漁協女性部連絡協議会(川崎尚子会長)の協力のもと「浜の料理教室」を行いました。2年生28人が5班に分かれ、同協議会員5人が指導に入り、サケや灯台ツブなどを入れた「えりもお宝炊込みご飯」、「フノリの味噌汁」、「タコの天ぷら」、揚げたコンブが入った「大根サラダ」の4品を手際よく調理。地元の食材を使った料理レシピを教わり、コンブなどの栄養を学びました。



漁協女性部員から教わり調理した料理を試食

こんにちは
保健師です

いつまでも健康で過ごすために 健康寿命の延伸に向けて

問保健センター
☎②4630
保健福祉課
☎②4622

現在、国は政策のひとつとして「健康寿命の延伸」に取り組んでいます。健康寿命とは、「健康上の問題で、日常生活が制限されることなく生活できる期間」と定義され、平成28年では、男性は72・14歳、女性は74・79歳です。平均寿命と健康寿命の年齢差は、身体の不自由さを抱えたり、介護などが必要になる期間であり、男性は8・84年、女性は12・34年となっています。平均寿命の伸びよりも健康寿命の伸びが緩やかなため、この期間が長くなってきています。

介護が必要となる原因は、脳血管疾患が1位で、高血圧や脂質異常症、糖尿病などの生活習慣病が影響しています。

健康寿命を延ばすためには、生活習慣病の予防・重症化予防がとても重要です。

特定健診の受診状況

生活習慣病予防・重症化には、まず「自分の身体の状態を確認すること」が大切です。

えりも町国民健康保険加入の40歳〜74歳を対象に特定健診を行っています。平成29年度の対象は1342人、受診者は461人、受診率は34・4%

平均寿命と健康寿命の差(H28)

全国	男性	女性
平均寿命	80.98	87.14
健康寿命	72.14	74.79
差	8.84	12.35

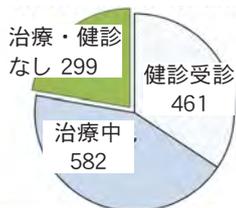
〔厚生労働省「第11回健康日本21推進専門委員会資料(H30.3)〕

特定健診受診率(H29)

町名	受診率	全道順位(179市町村)
えりも	34.4%	101位
様似	15.9%	176位
浦河	32.4%	115位
新ひだか	19.0%	172位
新冠	35.1%	96位
平取	43.5%	61位
日高	29.0%	133位

☆全道1位 和寒町 71.4%

特定健診対象者 1,342人



特定健診未受診で治療をしていない人

年齢	健診対象	人数	割合
40~44	122	53	43.4%
45~49	130	47	36.2%
50~54	141	40	28.4%
55~59	177	33	18.6%
60~64	252	52	20.6%
65~69	293	43	14.7%
70~74	227	31	13.7%
合計	1342	299	22.3%

一回特定健診を受けて、生活習慣病の危険がないか、身体状況を確認しましょう。

でした。特定健診を受診していない人は906人、そのうち生活習慣病の治療をしていない方は、299人です。40歳代では半数が未受診となっています。生活習慣病は自覚症状がないまま進行していきます。年に

特定健診対象者の方へ 定期的に病院で受診している方

指定の医療機関で血液検査や尿検査を行っている方は、町に検査結果を提出することを同意していただける、検査結果からわかる体の健康状態をお伝えします。また、特定健診受診者として登録します。希望する方は、役場保健師・栄養士にご連絡ください。

指定医療機関
えりも町国保診療所、庶野診療所、浦河赤十字病院、勤医協浦河診療所・藤井内科
医院・広尾国保病院・つつみクリニック・広尾ファミリークリニック

人間ドックや町以外で特定健診を受けている方、健診結果を持参していただくと、特定健診受診者として登録します。ぜひ健診結果をご持参下さい。春の特定健診・がん検診の申込み受付中です。家族や友人で誘いあい、みんなで健診を受けて健康寿命を延ばしましょう。

**町の特健診
お得情報**
4月・11月実施
健診料金 無料
スマッピーポイント
300ポイント

特定健診
受診率42%には
受診者100人
増やすことが
必要です



4月の保健メモ

場所：♡…保健センター ♣…町立診療所
 予約：保健センター ☎②4630

9日 ♡乳幼児健診(個別通知)

【時間】 8時50分～11時

10日 困・**24日** 困 ♡浦河ひがし町診療所巡回診療

【時間】 14時～15時

【要予約】 上記診療所へ(☎0146②7800)

11日 困・**5/9** 困 ♣二種混合予防接種・日本脳炎
 予防接種(Ⅱ期・経過・特例)

【時間】 15時30分～16時

【要予約】 前の週の金曜日まで

11日 困・**5/9** 困 ♡予防接種

【要予約】 実施日の3日前まで

【種類と時間】

- ヒブ/小児用肺炎球菌ワクチン(同時接種可)
13時40分～13時50分
- BCG/四種混合(同時接種・四種混合のみ)
14時～14時10分
- B型肝炎/四種混合(同時接種・B型肝炎のみ)
14時10分～14時20分
- 水痘/麻しん風しん混合(同時接種可)
14時30分～14時40分

●日本脳炎(Ⅰ期)

14時40分～14時50分

13日 困 ♡肝がん検診(要予約)

【時間】 8時～14時

【予約先】 肝がん検診団事務局へ(平日☎011-708-8080)

16日 困～**19日** 困 特定健診・がん検診(要予約)

※予約を満たしていない時間帯がありますので、
 健診日の前日までお申し込みいただけます。

5/14 困 ♡乳児健診(個別通知)

【時間】 9時～11時

町外で予防接種ができる医療機関

○浦河赤十字病院 圃小児科☎0146②5111

ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、麻しん風しん、
 日本脳炎、B型肝炎、四種混合

○広尾町ファミリークリニック 圃☎01558②2700

ヒブ、小児用肺炎球菌、四種混合、麻しん風しん、
 水痘、日本脳炎、B型肝炎

▶ロタ・おたふく、大人の風しんの予防接種の助成
 を希望される場合は、接種前に保健予防係へご
 連絡ください。

▶不妊治療への助成を行っています。保健予防係へ
 お問い合わせください。

地域包括支援センター 4月の事業日程

【申込先・お問い合わせ先】

地域包括支援センター (☎②4888)

事業名	日時	内容	対象	会場
えりもカフェ	17日 困 14時～15時30分	どなたでも自由に参加できます。介護や健康についての相談や情報交換の場としてご利用ください。	対象制限なし	役場正面 玄関ホール
あたまの健康チェック	毎週木曜 9時～11時 希望の時間をお知らせください	10分ほどの時間でできる検査です。簡単な質問に答えるだけで、頭を健康を簡単にチェックでき、生活習慣の改善に役立てることが出来ます。	60歳以上	役場 保健センター
「運動教室」 (竹田作業療法士)	16日 困 9時30分～11時	作業療法士による運動、ストレッチ、レクリエーションなどを行い、若々しい身体づくりを目指します。		福祉 センター 老人室
いきいき百歳体操 ・かみかみ百歳体操	3・17日 各水曜日 10時～11時	おもりを腕や足に付けて行う筋力運動と口腔機能を維持・向上させる体操を行います。	年齢制限はありません	
いきいき百歳体操 ・ふまねっと運動	10・24日 各水曜日 10時～11時	いきいき百歳体操を行った後に、ふまねっと運動を行います。この運動は全身のバランスや認知機能を向上させる効果があります。		

一般書

1 R (ラウンド) 1 分34秒 町屋 良平
ニムロッド 上田 岳弘
本と鍵の季節 米澤 穂信

児童書

ほろっと泣けるいきもの図鑑 学研プラス
ネットで見つけた怖い話超百科 ポプラ社
マンガでやさしくわかる! 電気のしくみ ナツメ社

◆お知らせ

図書室では、「子ども読書の日」に関連し、全国学校図書館協議会選定「よい絵本」の図書コーナーを次の期間に設置します。図書の貸出も行いますので、ぜひご利用ください。

- 期間 4月22日(木)～5月10日(金)
- 場所 福祉センター図書室

防災 情報版

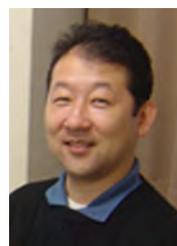
100

今年2月21日21時すぎにマグニチュード5.8の地震が胆振東部で発生しました。この地震による最大震度は6弱で、昨年9月6日に発生した胆振東部地震の最大余震でした。

地震の発生域直上では、9月の地震による強震動に弱くなっていた家屋等が、さらなる被害を受けました。9月6日の大地震から5か月以上も経過した状態で発生しました。

皆様もご存じのように大きな地震が発生すると、その後も地震活動(余震)が続きます。統計学的には、地震(余震)の回数は時間とともに徐々に減少していきます。それとともに、大きい地震の回数も減少していきます。ただし、大きな地震が発生すると、その地震の断層の近傍では、それまで地下にかかっていた力の状態が大きく変化することが知られています。また、断層は断層を挟んだ岩石間の摩擦によって支えられていますが、その摩擦の強度も大地震発生により変化することも知られています。大地震により上記の変化を受けた周辺の多くの中小規模断層は、さらに長時間の地震活動の影響を受ける状態が続きます。今回のように、M5.8の地震が9月の大地震の後、5か月も経ってから発生するのはそのためです。つまり、北海道胆振東部では、まだまだ大きな地震に警戒する必要があります。

それではいつまで警戒が必要なのでしょうか？その時期は現在の地震活動(地震の発生回数)が地震前の状態に戻ることで判断するしかありません。気象庁では地震活動の推移を注意深く見守っていますので、気象庁が通常レベルの地震活動に戻ったと判断するまでは警戒することが必要でしょう。ちなみに、2011年東北地方太平洋沖地震(M9.0)による地震活動は、いまだに地震前のレベルに戻っていません。このような巨大地震が発生すると、8年たっても大きな余震に警戒する必要があると考えましょう。



谷岡 勇市郎

北海道大学地震火山研究観測センター 地震観測研究分野教授、Ph.D。
米国ミシガン大学博士課程修了後、気象庁気象研究所研究官、北海道大学助教授を経て2010年4月より現職。
専門は地震学(巨大地震・津波)。

「こころ」

過疎進む貝のつぶやき春を待つ
初春やいま老といふ寧けさに
幸せを願う心の恵方道
赤色の冬のジャンパー若返り
料金の不足の封書雪しまく
凍てゆるむ牧をねぶりし牛の群

柴田 岳人
佐々木 蓉子
佐々木 凌子
姥名 渚
鈴木 周子
小山内 栄峰

えりも吟社

おすすめの **新刊** 情報

本

図書室だより

- 開室日時
月・水曜日～日曜日
9時～17時
- 閉室日
火曜日・祝日・年末年始



図書室マスコットキャラクター
BOOK(ブック)くん



ひとつむぎの手

著者 知念 実希人 出版社 新潮社

大学病院で過酷な勤務に耐えている平良祐介は、医局の最高権力者・赤石教授に、三人の研修医の指導を指示される。彼らを入局させれば、念願の心臓外科医への道が開けるが、赤石が論文データを捏造したと告発する怪文書が出回り騒動へ。



侵略！外来いきもの図鑑

著者 ウラケン・ボルボックス
出版社 パルコエンタテインメント 事業部

外来生物を知るためのイラスト・マンガ図鑑です。73種（動物）+3種（植物）を、詳細なイラストとマンガで紹介しします。また、外来生物の区分や指定種別がわかるとともに、外来生物が日本にきた経緯などを解説しています。

岡福祉センター図書室

☎2526 E-Mail: erimolib@seagreen.ocn.ne.jp

えりも しりょうかん MUSEUM

えりもの生き物

ミヤマカケス

10

ミヤマカケスはハトより少し小さく、青・黒・白のつぎあて模様の翼が特徴的なカラスの仲間です。

全道的に分布し、繁殖期には山地の森林、それ以外の時期は人里近くの森林に暮らしています。

植物の種子や昆虫類、はちゅうるい爬虫類（はちゅうるい）やネズミなどの小動物を食べる雑食性で、秋にはドングリを樹洞や浅く掘った地面などに貯食します。

普段は「ジェー」としわがれた声で鳴きますが、タカやフクロウなどの猛禽類（もうきんるい）や小鳥類、ネコなど、さまざまな鳥獣類の鳴きまねをすることが知られています。

住吉神社付近や庶野さくら公園、百人浜オートキャンプ場など、町内の森林でよく見ることができます。



【写真・ミヤマカケス】

防犯



浦河警察署

少年の非行・犯罪被害防止と有害環境の浄化～さしのべる手のぬくもりをどの子にも～
☎0146②0110

非行防止は家庭から！

家庭は最も身近な社会です。社会のルールやマナーを守らせ、善悪のけじめをつけましょう。

こんな兆候は要注意！

行き先を言わずに外出したり、帰宅時間が不規則になったり、夜遊びや外泊が多くなった。

フィルタリングサービスで、有害サイトをブロック！

フィルタリングとは、有害サイトへのアクセスを制限するサービスです。18歳未満の児童が使用するスマートフォンなどに、原則フィルタリングサービスに加入することが法律で義務付けられています。



空き家



空き家情報登録制度

町のホームページでも公開中
☎町民生活課 環境生活係
☎②4621

空き家情報の登録は「役場町民生活課 環境生活係」まで。購入を希望される方は「所有者」へ直接連絡して、交渉・契約をお願いします。

*空き家情報は、現在5件登録中。

【空き家所在地】 笛舞・東洋・えりも岬・庶野

最新物件情報

物件内容	ブロック・木造住宅(土地付き)
住 所	えりも町字えりも岬272-1
連 絡 先	佐々木さん ☎011-682-5944
そ の 他	譲渡
物件内容	木造住宅(土地付き)
住 所	えりも町字笛舞213
連 絡 先	高橋勝郎さん ☎01466-2-3518
そ の 他	売却希望

住宅



公営・町営住宅の入居者を募集

☎ 建設水道課 建築管財係
☎②2114

町では公営住宅等の入居者を募集しています。随時募集の入居は先着順です。

●入居者資格(次の要件をいずれも満たす方)

	公営	町営
現に住宅に困っていること	○	○
町税等を滞納していないこと	○	○
暴力団員でないこと	○	○
同居の親族のあること (単身入居は条件有り)	○	—
収入が基準以下であること	○	—

☞別途管理費が1,000円(No.2・No.4～No.9は500円)かかります。

☞随時入居のため、掲載からお申し込みまでの間に、入居済みとなる場合があります。

No.	団地名	空き戸数	間取	家賃月額(円)
1	近浦	3	2DK	5,200～10,200
2	大和A	1	2DK	16,100～31,700
3	大和B	1	3DK	9,300～15,000
4	大和C	1	2DK	20,200～39,700
5	大和C	1	2LDK	21,900～43,000
6	夕陽ヶ丘	2	2DK	15,800～31,500
7	夕陽ヶ丘	2	2LDK	19,200～37,900
8	ふれあいの丘	2	2LDK	22,300～44,100
9	ふれあいの丘	1	3LDK	25,300～49,700
10	柏台	2	3DK	8,600～15,000
11	新浜	1	3LDK	14,500～28,400
12	東洋	2	3DK	4,800～ 9,500
13	庶野(町営)	3	3LDK	6,200～13,700
14	目黒(町営)	2	3LDK	6,000～ 6,700

法律相談



無料法律相談

ひだか弁護士相談センター

お問い合わせ・予約先

☎0146④8373

●相談日・会場

4月16日(火) 5月21日(火) 保健センター

●相談時間

13時30分～16時

※事前予約制(予約受付:平日10時～16時)

免許



運転免許更新時講習

岡町民生活課 環境生活係

☎②4621

●講習日・会場

4月10日(火) 福祉センター

●講習時間

○優良講習 13時～13時30分

○一般講習 14時～15時

医療



町立診療所と道立庶野診療所の診療表

4月1日～4月30日

岡町立診療所 ☎②2265 道立庶野診療所 ☎④2219

4月1日から4月30日までの診療は、右表のとおりです。

また、町立診療所の診療は、町の公式ホームページからも確認できます。トップページから国民健康保険診療所のページへアクセスしてご覧ください。

なお、都合により診療予定が変更となる場合もありますので、ご了承ください。

●受付時間

◇町立診療所

8時30分～11時30分

13時～16時30分

◇道立庶野診療所

9時～11時30分

14時～16時30分

●診察表の見方

○…診 察

休…休 診

訪…訪問診療

学…学校健診

	町立診療所						道立庶野診療所	
	内科		外科		小児科		午前	午後
	午前	午後	午前	午後	午前	午後		
4/1 (月)	○	○	○	○	休	休	休	休
4/2 (火)	○	○	○	○	休	休	休	休
4/3 (水)	○	○	○	○	休	休	休	休
4/4 (木)	○	○	○	○	休	休	休	休
4/5 (金)	○	○	○	○	休	休	休	休
4/8 (月)	○	○	○	○	○	○	休	休
4/9 (火)	○	○	○	○	○	訪	休	○
4/10 (水)	○	○	○	○	○	訪	○	休
4/11 (木)	○	○	○	○	訪	訪	休	休
4/12 (金)	○	休	○	○	学	学	休	休
4/15 (月)	○	○	休	休	○	学	休	休
4/16 (火)	○	○	○	○	学	学	休	休
4/17 (水)	○	○	休	休	○	学	休	休
4/18 (木)	○	○	休	休	○	学	休	休
4/19 (金)	○	○	休	休	○	休	休	休
4/22 (月)	○	○	○	○	休	休	休	休
4/23 (火)	○	○	○	○	休	休	○	○
4/24 (水)	○	○	○	○	休	休	○	○
4/25 (木)	○	○	○	○	休	休	○	○
4/26 (金)	○	○	○	○	休	休	休	休
4/29 (月)	祝 日 (昭和の日)							
4/30 (火)	祝 日 (国民の休日)							

※4/10の大庭医師の外科の診察は午後2時から

※4/11・12・16の小児科の診察は訪問診療または学校健診のため休診

※4/1・5・11・19・22・26の内科の診察は午前10時から

相談日時 毎月第3木曜日10時から16時まで
相談窓口 北海道浦河保健所2階会議室
(浦河町東町ちのみ3丁目1-8)

●平成31年度 調理師試験のお知らせ

☎浦河保健所企画総務課 ☎0146②3071

平成31年度の調理師試験が、次の要領で行われます。詳細はお問い合わせ先まで。

◇試験日時

8月21日(日) 13時30分～16時

◇試験地

苫小牧市(試験会場は、出願者へ受験票により通知)

◇受付期間

5月13日(日)～5月24日(金)

●平成31年度 HIV、肝炎ウイルス、HTLV-1、梅毒検査について

☎浦河保健所健康推進課 ☎0146②3071

◇検査内容

血液で調べることができます。心配な行為から3か月程度期間をあけて検査を受けて下さい。

◇検査結果

HIV(エイズ)、B型・C型肝炎、梅毒は、採血から約1時間後に結果をお知らせします。ただし、精密検査が必要な場合は約2週間程度かかります。

HTLV-1の検査は、採血から2週間後に結果をお知らせします。

※いずれの検査も電話では結果をお伝えしていません。保健所にて直接受検者に結果をお知らせします。

◇検査日

基本的に毎月1回、検査を実施しています。

※HIV(エイズ)の検査日につきましては、下記の専用電話までお問い合わせ下さい。

◇検査の申込み・お問い合わせ

検査を申し込まれる方は、電話等でお申し込み下さい。

▶HIV(エイズ)検査

専用電話 ☎0146②7377

(平日9時～17時)にご連絡下さい。

▶B型・C型肝炎、HTLV-1、梅毒検査

浦河保健所 ☎0146②3071

(平日9時～17時)にご連絡下さい。

◇その他

料金は原則無料です。なお、梅毒は有料です。

HIV(エイズ)の検査のみ匿名で受けられます。

●平成31年度 協会けんぽ健診のご案内

☎全国健康保険協会(協会けんぽ)北海道支部

☎011-726-0352(代表)

◇協会けんぽの健診のご案内

協会けんぽ北海道支部では年度内に1回、加入者の皆様の健診費用の一部を補助しています。

35歳～74歳の被保険者(ご本人)様へは、がん検診を含めた充実した健診項目の「生活習慣病予防健診」を、40歳～74歳の被扶養者(ご家族)様へは、メタボリックシンドロームに着目した「特定健康診査」と2つの健診をご用意しております。

生活習慣病の予防と早期発見・早期治療のためにも、年に一度は健診を受けましょう！

4月の行事

3日(日) えりも岬保育所入所式(9時30分～)

庶野保育所入所式(10時30分～)

4日(日) 中央保育所入所式(9時30分～)

8日(日) 笛舞小学校入学式(10時～11時)

えりも小学校入学式(11時～11時30分)

東洋小学校入学式(10時～11時)

えりも岬小学校入学式(10時～11時)

庶野小学校入学式(10時30分～11時30分)

えりも中学校入学式(9時～10時)

えりも高等学校入学式

(13時30分～14時30分)

14日(日) 風の館町民無料開放日(9時～17時)

15日(日) 森と湖の里ふれ愛館オープン

(目黒/10時～16時)

20日(日) 百人浜キャンプ場オープン※10/20まで

百人浜パークゴルフ場オープン

※10/31まで

27日(日) スポーツ公園オープン(9時～21時)

※10/31まで

28日(日) 第9回えりもうに祭り

(スポーツ公園/10時～14時)

ご厚志に感謝

○高田 香奈江さん(目黒)

目黒自治会へ

50,000円

目黒老人クラブへ

30,000円

○目黒漁協女性部

目黒自治会へ

51,430円

暮らしの 掲示板

4

2月末の人口と世帯数

人口 4,703人（-11）
男：2,357人（-6）
女：2,346人（-5）

世帯数 2,128世帯（-5）

※外国人含む、（ ）内は前月比

2月末の人口動態

出生4人 死亡5人 転入3人 転出13人

自治会役員の皆様へ お願い

自治会の役員、班長、世帯数などに変更があったときは、企画課広報係までご連絡をお願いいたします。（☎②4612 FAX②4633）

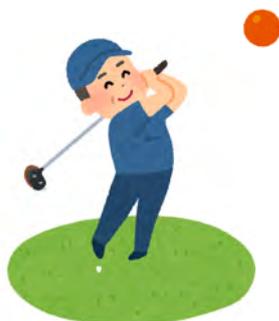


「高齢者センターバス」 の利用について

☎保健福祉課 高齢者福祉係 ☎②4888

「高齢者センターバス」は、高齢者センターを利用される65歳以上の方のみ乗車可能でしたが、4月から百人浜パークゴルフ場利用者も「高齢者センターバス」に乗車できるようになりました。（※65歳以上）

パークゴルフ場もオープンする季節になりました。この機会に、是非ご利用ください。



お知らせ

●障がい者相談支援事業所「ういず」をご利用ください

☎障がい者相談支援事務所「ういず」

☎/FAX0146②6246 ✉uizu@u-kouyouen.jp

☎057-0032 浦河町向が丘西2丁目568-66

町では、障がいのある方の困りごとや相談に答えるため、相談支援事業所「ういず」へ支援業務を委託しています。

「ういず」では、来所や電話、訪問による相談のほか、月に一度、役場保健センターで巡回相談を行っています。一般的な相談は無料ですので、お気軽にご利用ください。

◇巡回相談日程

4月15日(月) 5月20日(月)

◇時間

10時～12時

●定例行政相談所(4月)の開催

☎総務課庶務係 ☎②2111

総務省の行政相談は、国など行政への苦情や意見、要望を受け付け、相談者と行政機関の間に立ち、公正・中立の立場から、問題解決を目指す制度です。実際の相談は、総務大臣から委嘱を受けた行政相談委員が対応します。

毎月、第4火曜日の10時から12時まで、定例で行政相談所を開設します。困りごとや苦情・ご意見・ご要望がありましたら、お気軽にご相談ください。

【担当行政相談委員】 鍵谷 俊一

◇日時

4月23日(火) 10時～12時

◇場所

保健センター1階 集団検診室

●食品HACCP衛生管理相談窓口開設について

☎浦河保健所生活衛生課(食品保健)

☎0146②3071

平成30年6月に、「HACCPに沿った衛生管理の制度化」を含む食品衛生法の一部改正が交付されました。この制度は、食品の製造・加工、調理、販売等を行うすべての事業者が遵守しなければなりません。

北海道浦河保健所では、食品HACCPに関する相談窓口を平成31年度、次のとおり開設いたします。相談等ある方は、前日までに電話予約をして、保健所までお越しください。



2月27日、商工青年部は、庶野保育所の園児22人を対象に「交通安全教室」を開きました。講師は、浦河警察署地域・交通課の横平優太係長。交通安全DVDを上映し、交通ルールクイズを出題すると園児は元気に答えていました。終わりに、商工青年部から保育所へ交通安全の大判かるた、園児へお菓子が贈られました。

街角トピックス



3月9日「第7回ほろいずみ・カフェ」が開かれ、20人の参加者は郷土資料館の中岡館長と高木学芸員の解説を受けながら、百人浜から目黒までにある町文化財の石碑や石仏巡りをしました。百人浜では、町指定文化財「一石一字塔」の石碑に記された歴史について語り合いながら、悲恋沼の見学をしました。

笑顔を掲載

広報えりもでは、広報発行月に1歳のお誕生日を迎えるお子さまの写真を掲載しています。

誕生月の前月頃、企画課広報係から保護者様にお写真掲載のご依頼をしますので、ご協力をお願いいたします。



ながはた いまり
永畑 伊万里ちゃん
大和・H30.4.20生
勝久さん/恵利さん

音の出るおもちゃが大好きです。元気いっぱい育ててね！

1歳のお誕生日おめでとう！
えりもの子

すくのび



4月生まれ



えりも町公式ホームページ →
スマートフォン版のホームページでは、カラーの「広報えりも」がご覧になれます。



えりも町公式facebook →
観光やイベントなどの情報をより多くの皆様に、いち早くお知らせします！

